

事務事業 No./名称	■サービス部門 こども-03 次世代育成支援対策推進事業 □支援部門						
主管課	こどもみらい課	関連課					
分野名	健康福祉						
目標 (目標値)	次世代育成きらきらプランの着実な推進						
人口等のデータ	データ区分	22年度	21年度	20年度	備考		
	人口	177,161人	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	78,812世帯	78,131世帯	77,430世帯			
運営資源状況	事業の対象者数						
	決算値(千円)	257	2,383	2,093			
	(国・県)						
	(負担金等)						
	(一般財源)	257	2,383	2,093			
	人員配置数	1.5	2.0	2.0			
	人件費(千円)	13,911	19,417	19,068			
事務事業運営経費	協働のパートナー						
	総事業費(千円)	14,168	21,800	21,161			
	市民1人当りの経費(円)	80	123	120			
対象者1人当りの経費(円)							
ベンチマーク (県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名						
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)
次世代育成支援対策協議会開催数	○	目標値	4	3	2	2	2
		実績値	5	2			

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。											
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。											
小事業名	H22決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性 A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止											
次世代育成支援対策推進事業	257千円	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○	⇒	<input type="checkbox"/> A	<input checked="" type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> D	<input type="checkbox"/> E
	事業の概要	次世代育成支援対策協議会の運営													
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> D	<input type="checkbox"/> E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> D	<input type="checkbox"/> E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> D	<input type="checkbox"/> E
	事業の概要														

中事業の評価結果

事業診断(課長評価)	
H22年度の課題	「次世代育成きらきらプラン」前期計画最終年度である平成21年度の実施状況を検証し、後期計画を推進するために、次世代育成支援対策協議会を平成22年度3回開催する予定であったが、東日本大震災の影響で1回中止となった。
課題解決のための取組	第3回次世代育成支援対策協議会で使用予定であった資料等を各協議会委員に配付し、メール等で意見をいただいた。
未解決の課題	世代や性別など、より広く意見を聴取するための手法等検討が必要である。
今後の方針	プランの推進状況報告書「鎌倉きらきら白書」のダイジェスト版に意見用紙を添付し意見募集を行う際、市内3カ所の子育て支援センターに設置する意見箱やメール等で対応しているが、より多くの意見を得られるよう、意見箱設置場所を増やすなどの対応を図る。
今後の方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止 ⇒ A ※ <input type="checkbox"/> 事業完了 課長名 こどもみらい課長 相澤 達彦

